

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】平成 27 年 2 月 26 日 (2015.2.26)

【公開番号】特開 2013-195125 (P2013-195125A)
【公開日】平成 25 年 9 月 30 日 (2013.9.30)
【年通号数】公開・登録公報 2013-053
【出願番号】特願 2012-60243 (P2012-60243)
【国際特許分類】

G 0 1 G 19/387 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 G 19/387 C

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 1 月 7 日 (2015.1.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多数の物品の供給を受けて分散させる分散部と、
前記分散部から放射状に延びるように配置され、前記分散部により分散された前記物品を受け、前記分散部から遠ざかる方向に搬送する、複数の放射フィードと、
前記分散部の直上の空間から外れた位置に配置され、前記分散部および前記放射フィードの画像を撮影する複数のカメラと、
前記カメラの撮影した前記画像を合成して前記分散部および前記放射フィードの平面視画像を生成する処理部と、
前記平面視画像を出力する出力部と、
を備えた組合せ計量装置。

【請求項 2】

設定部をさらに備え、
前記設定部は、第 1 期間に前記カメラによって撮影された前記画像を基に、第 2 期間に前記処理部が前記カメラにより撮影された前記画像を用いて前記平面視画像を生成するための設定を行う、
請求項 1 に記載の組合せ計量装置。

【請求項 3】

入力部をさらに備え、
前記設定部は、前記入力部に入力された基準点情報に基づいて前記設定を行う、
請求項 2 に記載の組合せ計量装置。

【請求項 4】

前記出力部には、前記平面視画像と同時に、前記分散部および / 又は前記放射フィードの稼働状態が出力される、
請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の組合せ計量装置。

【請求項 5】

前記出力部には、前記平面視画像内の前記分散部および / 又は各前記放射フィードに対応する位置に、前記分散部および / 又は各前記放射フィードに関する稼働状態が出力される、
請求項 4 に記載の組合せ計量装置。

【請求項 6】

前記放射フィードの前記方向の前方側の端部の下方にそれぞれ配置され、前記放射フィードから前記物品を受け、受けた前記物品の計量を行う、複数の計量部と、
前記計量部の計量結果を基に、前記放射フィード別の搬送量を算出する算出部と、
をさらに備え、

前記出力部には、前記平面視画像と同時に、前記算出部の算出結果が出力される、
請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の組合せ計量装置。

【請求項 7】

前記出力部には、前記平面視画像内の各前記放射フィードに対応する位置に、各前記放射フィードに関する前記算出結果が出力される、請求項 6 に記載の組合せ計量装置。

【請求項 8】

前記放射フィードには、各前記放射フィードを識別するための符号がそれぞれ付され、
前記出力部には、前記平面視画像と同時に、前記平面視画像内の各前記放射フィードに対応する位置に、前記符号が出力される、
請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の組合せ計量装置。

【請求項 9】

前記出力部は、前記平面視画像を、前記平面視画像内の前記分散部の図心を回転中心として平面内で回転させて出力する、
請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の組合せ計量装置。

【請求項 10】

前記分散部、前記放射フィード、及び前記カメラを支持する支持部を更に備え、
前記カメラは、前記支持部の上方であって、前記放射フィードの直上を外れた位置に配置される、
請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の組合せ計量装置。

【請求項 11】

前記カメラは、水平画角が 90° 以上のレンズを有する、
請求項 10 に記載の組合せ計量装置。